

J-SCORE 未来農林つくば見学会のご案内

(平成 30 年 11 月度講演会含む)

事務局

J-SCORE (未来農林事業開発研究会) 並木 輝夫
農研機構 (広報課) 田中 康治

1【開催日時】平成30年11月10日(土) 10:00~12:20(受付:9:30~)

2【開催場所】食と農の科学館(茨城県つくば市観音台3-1-1 TEL:029-838-8980

<公共交通(つくバス)をご利用場合>

行き:つくばエクスプレス(TX)「つくば駅」A3又はA4出口から、「つくばセンター」

乗り場②(つくバス南部シャトル乗車)9:20発→「農林団地中央」9:36着

帰り:「農林団地中央」12:51発→「つくばセンター」13:10着

*「農林団地中央」から「食と農の科学館」までは徒歩7分程度。

アクセス<<http://www.naro.affrc.go.jp/tarh/access.html>>

3【主催】日本シニア起業支援機構(J-SCORE)、共催・協力:農研機構(注)

4【内容】進行:田中 康治

4.1【講演】

<10:00~11:00>

□表題:「ドローン×農業=どうなる? どう使う?」

□発表者:石塚 直樹(農研機構 農業環境変動研究センター 上級研究員)

□紹介内容:「近年急速に普及してきているドローン。農業の世界でもドローンの利活用が始まっています。ドローンと農業がコラボレーションすると、農業はどんなふうになっていくのでしょうか? どんな使い方があるのでしょうか?」

今回の講座では、ドローンの歴史や農業との関わり、農業用ドローンの現状と課題、そして将来への期待について紹介します。」



4.2【見学】

<11:20~12:00>

食と農の科学館は農研機構が運営する展示施設。農研機構の研究成果等を紹介しています。当日は、大きな可能性を持つスマート農業やゲノム(遺伝子)研究等について、展示物や動画を使って説明します。遺伝子組換え技術で生まれた「青いキク」(アクリル標本)の常設展示は現在ここだけです。



4.3【意見交換】

<12:00~12:30>

- ・参加者から自己紹介、感想、意見、提案、情報提供など
- ・次回講演会案内、事務局からのお知らせ、その他

5【会費】

無料。開催場所までの交通費は各自負担。

6【申込方法】

申込手続きは、原則として（一社）日本シニア起業支援機構（J-SCORE）のホームページから
お願いします。<<http://www.j-score.or.jp/>>

なお、インターネットが使えない方は、下記の事項を記述の上、メールにて事務局宛に連絡く
ださい。

<申込に必要な事項>

- ①見学会の名称、②参加者名、③参加者の所属・役職名、④連絡先（電話番号）、⑤メール
アドレス、⑥紹介者名、⑦J-SCORE 会員の有無、⑧未来農林事業開発の会員の有無、

<メールの送り先>

未来農林事業開発研究会 事務局 並木輝夫<namiki_teruo@mbh.nifty.com>

7【つくばセンターからの別イベントのご案内】

7.1【つくばサイエンスツアーバスでの研究施設めぐり】

土日祝日に「科学の街・つくば」でのサイエンスツアーを楽しんでいただくため、つくば市
内の5つの研究施設を巡っている路線バスです。乗車券を提示すれば、1日何度でも乗り降り
できるので、つくばの研究教育機関等を見学するための手軽な交通手段としてご利用いただけ
ます。個人、ファミリー、小グループでの見学に最適です。つくばサイエンスツアーオフィス
が運営しています。バス乗車券 大人 500 円 小人 250 円。

<https://www.i-step.org/tour/tsukuba-science-tour-bus.html>

7.2【つくば科学フェスティバル】

当日、つくばセンターにあるつくばカピオで「つくば科学フェスティバル 2018」が開催され
ます。これは子供達に科学に対する興味や関心を高めさせることを目的に開催されるもので、
市内の小中学校、高校、大学、研究機関の協力により行われます。

<http://www.tcf.or.jp/exhibition/013593/>

(注) 農研機構は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム
(通称)です。本見学会は農研機構協力の下実施します。また、講演は一般社団法人日本シニ
ア起業支援機構（J-SCORE）定例講演会（未来農林事業開発研究会関連）と農研機構市民講座
の共同開催です。（本見学会は一般の方も参加します。）